

サイトップ用プライマー「シランカップリング剤」処理法

取扱い上の注意事項

ご使用前に、必ずMSDSをお読みいただき、
安全な取扱いに充分ご注意ください。お願い申し上げます。

ガラス、シリコンウェハー等の無機系基板にサイトップを塗る場合、下記のようなシラン剤処理を行うことで密着性の強化が可能です。以下シラン剤処理例を紹介します。

無機系基材へのシラン剤処理の参考例(スピコート)

1 手順



2 各工程の詳細説明

- ① シラン剤調合
 - ・エタノール 95と純水 5を混合する一液A
 - ・液A 100部に対しアミノシラン 0.1 ~ 0.01部添加し、攪拌する一液B
 - ・液Bを12時間以上静置する
 - *アミノ系シランカップリング剤：H₂NCH₂CH₂CH₂Si(OCH₂CH₃)₃
 - 信越化学工業社製「KBE-903」
 - チッソ社製「サイラエース S330」等
- ② シラン剤コート
 - ・シラン剤スピコート条件例 スロープ15秒+4000rpm 20秒
- ③ 純水リンス
 - ・純水にてシラン処理面を洗い流す
- ④ 風乾
 - ・1分以上、窒素ブローをかけ乾燥させる
- ⑤ サイトップコート
 - ・サイトップをコートします
- ⑥ ベーク
 - ・ベーク条件例 80℃×30~60分 → 180~250℃ × 30~60分

3 注意事項

- ・シラン剤は、ご使用の都度、調合いただくことを推奨いたします。
- ・ベークにより基材が変形しないようにご注意ください。